

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-5-6
居住環境づくり

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

漁港漁場整備課長 角 敬

電話番号

0852-22-5316

事務事業の名称	漁村環境整備事業	
目的	(1) 対象	漁村集落の住民と漁港・漁村への来訪者
	(2) 意図	漁村の生活環境を快適かつ安全にする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・漁港及び漁場の水域環境と漁業集落の生活環境の改善を図るために雨水、汚水の排水に必要な集落排水処理施設を整備 ・漁業活動、漁港の利用の増進及び防災安全の確保を図るために集落道、防災安全施設等の整備 上記整備は農山漁村地域整備交付金を活用して市町村が事業主体となって行うため、県は交付金の交付、事業計画から事業完了までの審査業務を通じて指導監督を行う。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 漁業集落排水施設の長寿命化計画策定率	目標値		23.1	32.7	44.2	50.0	%
		取組目標値						
	式・定義 計画策定済地区数/整備済み地区数	実績値	1.9	21.2				
		達成率	-	91.8	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	58,239	65,152
うち一般財源 (千円)	419	626

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

<ul style="list-style-type: none"> ・改良系の漁業集落環境整備事業は離島の2地区で実施中。 ・漁業集落排水施設の長寿命化計画（機能保全計画）は、H28年度に10地区策定し、H29年度は3地区で策定予定。 ・隠岐の島町は、機能保全計画を策定した久見地区で、H29年度に機能保全工事に着手。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

<ul style="list-style-type: none"> ・漁業集落排水施設整備の計画がある地区のうち、最後の未整備地区であった中村地区に着手。 ・概ね計画とおりの10地区で長寿命化計画を策定。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

<p>①困っている「状況」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業集落排水施設の長寿命化計画策定を進めるための予算確保が必要。
<p>②困っている状況が発生している「原因」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農山漁村地域交付金で実施しているが、県への国予算内示が内地は横ばい नाही 減少傾向。（離島はH28、29年度と増加）
<p>③原因を解消するための「課題」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付金の予算確保とともに、交付金内の他事業との調整が課題。漁港関連道など県事業や市町管理海岸保全施設の長寿命化計画策定とも調整必要。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

<ul style="list-style-type: none"> ・国に対して予算確保の重点要望を引き続き行う。 ・農林水にまたがる一括配分という交付金の性質上、内地の配分増がほとんど見込めない状況であり、H30交付金予算の圧縮・平準化のため、H30年度が交付対象期限となっている海岸長寿命化計画策定の交付対象期限の延長を国に要望する。 ・市町に対し漁業集落排水施設の長寿命化計画の策定について指導するが、策定期限が設定されていないため、予算内示状況によっては漁村環境整備事業費は圧縮せざるを得ない。
